

J A ふくしま未来
営農経済部園芸課

【りんご】

青森県産「早生ふじ」と長野県産「シナノスイート」中心の販売となっております。見込みより数量が伸びなかったため引き合いの強い状況が続き、不足感が強い状況から相場を上げての販売となる見通しです。

【ぶどう】

長野県産「シャインマスカット」の数量が減少になったことで、徐々に相場を上げての販売となりました。全体量は少なく荷動きは回復傾向となり、11月のフェアに向けて売り込みを強めていく見込みです。

【きゅうり】

天候不順により入荷の中心である関東産が減少となり、宮崎さんは連日出荷となったが数量がまとまらず、絶対量不足の環境となり相場は高騰しました。今後は曇雨天が続くことから入荷量は少ない見込み、高値疲れはあるが、相場は弱含み程度となる見通しとなっております。

【に ら】

葉物全般の荷動き悪化から相場を下げたが、栃木産を中心に細物が多く増量が鈍く入荷量は横ばい推移となったため、相場は下げ止まりの保合い推移となりました。今後は関東産を中心にダラダラとした出荷が続く見込みのため、相場は保合いとなる見通しとなっております。

【春 菊】

ハウス作は増量だが、露地作は天候不順により微減となり全体量は微増、末端の荷動きは見られ相場は弱保合い程度となりました。今後は関東産が増量となり、連休も控えていることから相場を下げての売り込みを強める販売となる見通しとなっております。